



LIONS CLUBS INTERNATIONAL DISTRICT 334-A

ICHINOMIYA LIONS CLUB

一宮ライオンズクラブ

国際会長テーマ 「We Serve (われわれは奉仕する)」

一宮LCスローガン 「Service For Next 明るい未来へ ウィ・サーブ」

第1584回例会

2022~2023

No.23

例会プログラム

と き 2023年6月14日(水)12:15
ところ 一宮商工会議所ビル3階 大ホール
例会担当 親睦委員会

開会のゴング
国旗に礼
国歌「君が代」斉唱
「ライオンズクラブの歌」斉唱
「ライオンズの誓い」唱和
「クラブスローガン」唱和
会長挨拶
入会式
アワード伝達
誕生日のお祝い
各委員会報告
幹事報告
役員退任挨拶
アテンダンス報告
テールツイスター報告
「また会う日まで」斉唱
ライオンズローア
閉会のゴング

次の理事会 (第24回)

と き 2023年6月28日(水)17:00
ところ 真清田神社 参集殿 1階

次の例会 (第1585回)

最終例会

と き 2023年6月28日(水)18:00
ところ 真清田神社 参集殿 2階

新会員紹介

【賛助会員】



L荒川 孝

S.52.8.10 生 (45才)
会社名: おそうじ本舗
一宮西インター店
業 種: サービス業
スポンサー: L山田将光
住 所: 〒491-0845 一宮市下川田町 3-7
パストラル 502号
TEL (090) 9939-0897

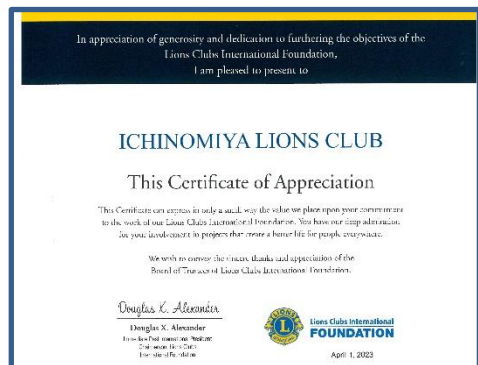
【交代会員】



L岡崎 かおり

S.48.5.11.生 (50才)
会社名: (有)岡崎
業 種: LED 灯具製造業
スポンサー: L西尾建一郎
所 属: 親睦委員会
住 所: 〒501-6025 各務原市川島河田町 3-36
TEL (0586) 89-8225 FAX (0586) 89-8226

◎理事長感謝状



一宮ライオンズクラブ

◎2021～2022 年度

キャンペーン 100 寄付者特別感謝ライオン像
(2021 年度特別感謝アワード)



L 阿部 勇	L 青山 吉光
L 石黒 薫	L 井尾 公治
L 伊藤 裕彦	L 石川 英明
L 石原 正憲	L 上野 秀寿
L 大島 基睦	L 大山 恭範
L 小川 康則	L 春日井 修
L 川添 博幸	L 久保 辰也
L 児山 司	L 佐藤 彰
L 下田 心也	L 杉山幸紀夫
L 高橋 敬	L 立川 智浩
L 田中 秀雄	L 田中 幸雄
L 土本 和佳	L 坪内 章浩
L 中川 幸男	L 中村 武弘
L 西尾建一郎	L 野村 政司
L 則竹 正勝	L 御子柴孝明
L 水野 泰嘉	L 宮田 政知
L 山中 一史	L 吉江有希子



6月3日	L 小塚 洋 範
5日	L 阿 部 勇
6日	L 安 井 祥 人
12日	L 野々垣聡一郎
17日	L 飯 盛 剛 弘
21日	L 川 添 博 幸
25日	L 志 賀 龍 司

◎6 月度お誕生日おめでとうございます

第 22 回理事会報告

と き 2023 年 5 月 24 日(水) 11:00

ところ 一心

出席者

L 西尾	L 中川	L 吉江	L 野寄	L 御子柴
L 矢田	L 野村(政)	L 久保	L 大山	L 石黒
L 青山	L 佐藤(彰)	L 伊藤	L 山中	L 大島(基)
L 小川	L 則竹(保)	L 水野	L 岡村	

議 題

1. 次年度のクラブスローガンについて
第一副会長 L 吉江有希子より
次期クラブスローガンは『夢を力に 明るい未来へ
ウィ・サーブ』に 8 つの候補の中から選ばれて決定
しました。
2. 救急車寄贈 (5/12) 報告
LCIF 国際関係 YCE・レオ委員長 L 岡村強史より
尾西消防署にて救急車 1 台をスリランカへ寄贈す
る為、車両の贈呈式が行われました。その後一宮市
役所本庁舎に移動し中野市長より西尾会長に車両目
録が贈呈されたと報告がありました。
3. 稲沢 LC チャリティーゴルフ大会 (5/18) 報告
親睦委員長 L 大島基睦より
関ヶ原カントリー倶楽部にて行われた稲沢 LC のチ
ャリティーゴルフ大会に参加して来ました。当クラ
ブからは 5 組 20 名がエントリーしました。雨もほ
とんど降られずに楽しくプレー出来ましたと報告が
ありました。
4. 3R 合同 4 委員長会 (5/18) 報告
保健委員長 L 則竹保利より
かに屋名古屋店にて行われた 3R 合同 4 委員長会に
各委員会の委員長 4 名で参加して来ました。
「スペシャリティークラブ・FWT 委員長会」・「保健
委員長会」・「ライオンズクエスト・薬物乱用防止委
員長会」・「アラート・環境保全委員長会」が同時に
開催され各委員会の報告の後、懇親会が行われまし
たと報告がありました。
5. ライオンズクラブ 334 第 69 回複合地区年次大会
(5/21) 報告
会長 L 西尾建一郎より
3 年ぶりに開催された複合地区大会に、一宮 LC 理
事の方々多数も代議員として参加して選挙の投票を
行って来ました。
大会式典では前年度の会計報告がされ、次年度の複
合地区のクラブスローガンとして「楽しく広げよう
ライオンズブランド」が採択されました。また次年
度の第 70 回複合地区大会は石川県金沢市で開催す
る事に決定しました。
その後場所を都ホテル岐阜長良川に移動して晩餐会
が行われ、同席した石川県の LC の方々と交流を深
めることが出来たと報告がありました。
6. 小児がんフォーラム (5/23) 報告
幹事 L 御子柴孝明より
5/23 名古屋銀行協会大ホールにて地区保健委員会

主催の小児がんフォーラムに保健委員長のL 則竹保御子柴幹事で参加して来ました。

講師は名古屋小児がん基金理事長であり名古屋大学名誉教授の小島先生が務め【小児がんって何】というテーマで現状日本では毎年 2500 人以上愛知県でも約 100 名の子どもが発症しているが、まだまだ高額な診断や治療、保健適用のない薬がある中で、小児がん基金で集まった寄付金ですべての子ども達に最新の診断法や治療が届けられるために使われているという説明がありました。

改めて小児がん基金の重要性を学ぶセミナーでしたと報告がありました。

8. その他

334-A地区次期GMAエリアリーダー選出について 会長L 西尾建一郎より

次期の334-A地区GMAエリアリーダー候補者として、L 久保辰也が選出され理事会にて承認されました。

第 1583 回例会報告

とき 2023年5月24日(水) 12:15

ところ 一心

5月の第2例会は次年度役員のリハーサル例会でした。会長挨拶でL 吉江は今年度のメインアクティビティについて触れ、6月10日に行われる吹奏楽日曜組の最終発表会への参加を呼びかけられました。



続いて親睦委員長L 大島が、今週末に控えた最終親睦旅行の集合時間やドレスコード等について案内されました。L 矢田による幹事報告の後、各委員長の退任挨拶の時間となりました。

財務委員長L 佐藤章は、一年の振り返りとともに、繰越金流用による緊急援助資金の準備について理事会承認された旨をお話されました。

計画委員長L 矢田は、年間の計画づくりに携わることによってライオンズ活動について理解を深めることができたこと、蒲郡での日帰り例会、紅葉例会、家族例会の盛り上がりや委員長としての活動の原動力になったとお話されました。

青少年教育委員長L 水野は、オールスター選抜学童野球祭でスタンドから声援を送る親御さんの姿を見て、本アクティビティを続けていくことの意義を改めて感じ、今後もライオンズ活動を通して地域貢献していきたいと

お話されました。

LCIF・国際関係/YCE・レオ委員長L 岡村は、ライオンズ活動を学びの機会と考えており、今年度も会社経営に活かせる様々な経験をさせていただいたとお話されました。

保健委員長L 則竹保は、献血事業への参加のお礼とともに、今後も様々なクラブ活動に参加していきたいとお話されました。

マーケティング委員長L 久保は、今年度から始めたライオンズ・ブログについて、ブログを通してクラブの活動をメンバーの家族にも知ってもらい快く送り出してもらえるようになればという思いや会長・幹事・各委員長の輝いている姿を見てほしいという思いがきっかけであったこと、約50回の投稿、通算5000回程の閲覧があったことなどをお話されました。



その後アテンダンス報告、テールツイスター報告、「また会う日まで」斉唱と続き、L 石川先導によるローアー斉で閉会となりました。

アワード・環境保全・社会福祉委員会 副委員長 山田将光



▲ 各委員長、退任挨拶

ライオンズ ニュース

知的障がい者を招いて映画鑑賞会開催

高知ライオンズクラブ



高知ライオンズクラブ(高橋利行会長/71人)は4月20日、TOHOシネマズ高知の1室を貸し切りにし、知的障がいのある方々を招いての映画鑑賞会を開催した。コロナ禍中は中止していたため、2019年11月以来、3年半ぶりの開催だ。障がいのある方は上映中に声を出したり体を動かしたりしてしまうことなどから、映画館で映画鑑賞をする機会を持ちにくい。そこで、他の観客に気がねすることなく思いきり映画を楽しんでもらおうと、2005年にクラブ結成50周年記念事業の一つとして始めた企画で、好評をいただいて今回で15回目を迎えた。

この日は福祉牧場おおなる園、スペシャルオリンピックス日本・高知、作業所もえぎ、あおぞら蒼空舎、コージー南国の各施設・団体の利用者と家族、スタッフら135人が参加した。参加者は私たちに「この日を待ちよった!」と声をかけてくれ、待ちきれない思いとワクワク感が伝わってきた。

高橋会長から3年半ぶりに実施出来た喜びを込めて、「また来年も開催出来るようにアニメの神様にお願ひしましょう」とあいさつがあり、『長ぐつをはいたネコと9つの命』の上映がスタート! 主人公の長ぐつを履いた猫・プスは、九つあったはずの命があと一つしかないことに気付き、どんな願いごともかなうという「願い星」を探す旅に出る。可愛い動物たちの冒険とアクションのあつという間の1時間40分。

ライオンズ・メンバーも参加者の皆さんと一緒に楽しく鑑賞した。

会場では全員が「また来年も開催出来ますように!!」と願ったことと思う。参加者からは「また呼んでね!」「ありがとう!」と感謝の言葉と笑顔をたくさんもらっ



会員投稿欄

趣味はボランティア

スリランカへの救急車、消防自動車への奉仕事業にご尽力下さるカンカーニゲ・ラール・ティラカラタネ氏の言葉である。

スリランカで活動する日本からのそれらは90%がラールさんのお骨折りでであると聞く。

と同じくラールさんの奥様であるカンカーニゲ・エランガ・ハサンティさん

曰く「夫(ラール)の趣味はボランティアなの」

そうですか、そうですか……。

とても尊い心掛けです。

よく考えてみた。

私達ライオンズメンバー達も同じに等しいと私は思う。

ボランティア活動には諸々の条件が供なう。

健康であること、経済面にもうるおい、心に余裕、もちろん人格に幅のある人になる。

私達の趣味はボランティア!



大島八重子



第1583回例会アテンダンス報告

正会員 104名 賛助会員 10名
家族会員 135名
例会出席対象会員数 114名
出席者 47名(メーク・アップ10名)
出席率 50%





最終親睦旅行



と き 2023年5月26日(金)~27日(土)
ところ 東北・盛岡



▲ゴルフ組



▲本場盛岡冷麺



▲中尊寺

最終親睦旅行で東北盛岡へ行ってまいりました。

1日目にゴルフ組はきたかみカントリークラブ、観光組は中尊寺・金色堂(拝観)その後平泉町において昼食でわんこそばを食べ、毛越寺(拝観)、達谷窟毘沙門堂(拝観)、巖美溪(見学)と、とても内容の濃い一日でした。

夜の食事会后、二次会懇親会会場にて現地332-B地区1R1Z 盛岡観武(みたけ)ライオンズクラブの方々にご参加いただき、交流を深めました。盛岡観武(みたけ)ライオンズクラブ会長をはじめ、332-B前地区ガバナー、1Z ZC他の方々にもご挨拶をいただき、一宮LCメンバーの元気さ、活気に驚いていました。私の感想ですが他クラブとふれあうといつも「すごいなあ」と言われる気がします。。。

2日目は全員で観光です。

陸前高田市の「いわて TSUNAMI メモリアル」であらためて津波被害の大きさ破壊力の強さを感じ、又今後の復興への取り組みなどについて見学をしました。次週に天皇皇后両陛下が訪れるというホテルにて昼食をとり、釜石鶴住居復興スタジアムにて現地釜石ライオンズクラブの会長からご挨拶をいただき、当時の津波の悲惨さ、恐ろしさのお話を聞き、一緒に見学をしました。その後帰路につき、小牧空港を20時過ぎに解散となりました。

今回はメンバー
L 大野に企画協力を得て29名という大勢のご参加をいただき、無事最終親睦旅行を終えることができました。



ご参加いただいた皆様ありがとうございました。

親睦委員長 大島基睦

第1583回例会ドネーション

合計 83,000円

◎ドネーション

83,000円

L 西尾建一郎	リハーサル例会を開催できた喜び 中日新聞に掲載された喜び	15,000
L 大山恭範	色々とお世話になっております	10,000
L 野村政司	地区複合年次大会ご協力のお礼	10,000
L 吉江有希子	リハーサル例会が出来た喜び	10,000
L 御子柴孝明	リハーサル例会を開催できた喜び 中日新聞に掲載された喜び	5,000
L 矢田賀也	リハーサル例会が出来た喜び	5,000
L 水野泰嘉	稲沢LCチャリティーゴルフ大会2位	5,000
L 下田心也	例会会場のお礼	5,000
L 野寄章	リハーサル例会に参加できた喜び	3,000
L 佐藤彰	リハーサル例会が無事行われた喜び	3,000
L 立川智浩	稲沢LCチャリティーゴルフ大会3位	3,000
L 石川英明	嬉しい事、楽しい事がありすぎて 困っている喜びとして(^^)v	3,000
L 池田利昭	久しぶりに例会に参加できた喜び	3,000
L 岡村強史	無事スリランカへ救急車寄贈できた喜び	3,000

ドネーション・ファイナル累計

2,032,000円



国際会長メッセージ

国際会長 **ブライアン・E・シーハン**

成功を祝して

ライオンズの皆さん、こんにちは！

信じられないことに、皆さんの国際会長としての1年も終わりが近付いてきました。しかし、訪れた場所やお会いした多くの方々のことを思い返すと、私たちライオンズの活動の壮大なスケールに圧倒されます。私たちは、途方もないほどの成功を収めているのです！

今年度を終えるに当たり、この1年間を、そして私たちが実現させてきたあらゆる成果を、しばし振り返ってみましょう。

忘れてはならないのは、成功にはさまざまな形があることです。つまり、成功とは有意義な奉仕事業を成し遂げることであれば、翌年も物事が順調に運ぶよう必要な資金を集めることでもあります。

そしてライオンとしての成功とは、ライオンズから贈られた新しいリュックを背負って幼稚園の門をくぐる女の子の笑顔でもあります。地域のイベントでライオンズのテントを見かけた市議員が、公園の清掃事業への協力を頼んでみようかと思いつくことでもあります。また、恩返しの方法を探していた若い職業人が、ライオンズという望ましい居場所を見付けて加わってくれることでもあります。正すべき問題に気付けることは私たちの天性の資質ですが、同時に全ての正しいことにも目を向けましょう。

ライオンズの皆さんに乾杯。皆さんの国際会長として奉仕することは、生涯で最高の経験です！

今日もすばらしい1日を！



Brian E. Sheehan

LCIF 理事長メッセージ

2021-2022 年度 LCIF 理事長、前国際会長
ジュンヨル・チョイ

世界は希望を必要としています。そしてライオンズクラブ国際財団(LCIF)はその呼びかけに応え、世界の助けを必要とする人々に希望を届けています。

私はこの1年、LCIF 理事長を務めることが出来て光栄でした。LCIF の支援による成果について、多くの方々から話を聞くことが出来、とてもうれしく思っています。私たちが力を合わせて成し遂げてきたあらゆることについて、大変誇らしい気持ちです。

LCIF 交付金に支えられた皆さんの奉仕のストーリーは意欲をかき立てるものです。その恩恵を受けた人々が皆さんの思いやりを直接的に知ることはないかもしれませんが、世界は確かにより良い場所になっているのです。

世界中がさまざまな課題に直面する中、ライオンズは重要な活動を続けてきました。私たちは平和を支持し、非常に困難な時期にウクライナや世界中の難民を支援する交付金を設けて、思いやりで結束しました。

皆さんにはどうか、LCIF への継続的な支援をお願いします。それにより、キャンペーン 100 の成功を更に発展させることが出来ます。私たちは世界への奉仕を継続しなければなりません。なぜなら、共に力を合わせれば、どんなことでも成し遂げられるからです。だからこそ、LCIF は非常に重要なのです。

ライオンズ、そしてレオの皆さん、この歴史的な時期に LCIF 理事長を務める機会を与えていただきありがとうございました。この務めは私に最大級の達成感を与えてくれました。これからも皆さんと共に奉仕出来ることを楽しみにしています。

感謝の気持ちを込めて



**Lions Clubs International
FOUNDATION**